

享保雛 展示作業見学会 開催

「北方文化博物館の享保雛」にまつわる話、美術品としてのみどころ解説を交えながら、木箱から出して組み立て、展示ケースに収まるまでをご覧ください。ケースに入っておすまし顔になる前の”素顔”の享保雛に出会える貴重な機会。ふるってご参加下さい。参加者にはうれしい甘酒*のお土産付き。*袋津（旧亀田町）の片山商店さんが作る糍ドリンク『一夜雪』（ノンアルコール）

日時 平成30年2月3日（土）10：00～11：00
会場 北方文化博物館大広間（新潟市江南区沢海2-15-25）
参加費 小中学生400円 大人（高校生以上）1,000円
お申込 TEL025-385-2001北方文化博物館へ。
前日16：30締切。定員10名。

享保雛（きょうほびな）とは、江戸時代中頃に流行したといわれるお雛様で、豪華な衣装で大型のものが多くのも特徴です。毎年大広間に飾られる北方文化博物館の享保雛は60cm程の高さがあり、堂々とした姿・表情に魅了されます。また衣装にあしらわれた黒いビロード生地も独特な雰囲気醸し出します。



北方文化博物館 享保雛展示

二月四日（日）～
三月二十五日（日）

同時開催

所蔵品展 新春展—近代書画工芸

北方文化博物館の美術コレクションより新春をテーマに土田麦僊や郷倉千靱など、近代作家の書画工芸品18作品を展示しています。

【期間】 ～3/13まで
【会場】 集古館1階

企画展 澤海の養蚕と伊藤家展

かつての地域産業＜養蚕＞を促進した地主伊藤家のリーダー像をパネル展示を中心に紹介しています。

【期間】 ～3/20まで
【会場】 主屋中の間

